



当社工場での製作風景

- 本社所在地：埼玉県志木市
- 事業概要：看板・デジタルサイネージ・ワークブースの企画・製造・販売・施工、時間貸し店舗の運営
- 常時使用する従業員：45名
(2026年9月時点)
- 現在の売上高：10億円
(2025年12月期)
- 法人番号：5030002066478
- Web：
<https://www.kanbanitsuki.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
岡村 直樹

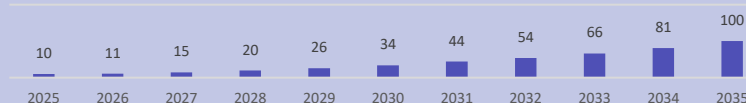
私たちはワクワクする未来を創造します。

私は1999年、「自分ならもっと良い仕事ができる」という思いから看板業で独立しました。以来、企画からデザイン・製造・施工までの一貫体制を築き上げ、その技術を土台にワークブースやデジタルサイネージへ事業を拡大してきました。今後はデジタルサイネージを主力事業へ育成し、売上高100億円企業を目指します。新工場への投資と自動化により生産力を高め、埼玉から全国へ製品を届け、地域の雇用を拡大してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円を達成する。デジタルサイネージ事業を主力に、看板・ワークブース・時間貸し店舗の成長とM&Aを合わせ、年平均約26%の成長を目指す。



課題

- ・ デジタルサイネージ・ワークブース：引き合いが増加する一方、生産能力が不足している
- ・ 看板：中国製・韓国製の低価格品が増加し、市場の縮小が続いている
- ・ 焼付塗装を外注に依存しているため、原価が上昇し納期も長期化している
- ・ 職人の高齢化と人手不足が進行しているため、自動化・省力化投資と計画的な人材採用が急務である

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 新工場を建設し、焼付塗装の内製化とデジタルサイネージ・ワークブースの増産体制を整備する
- ・ 紙・Excel中心の生産管理を受発注管理システムへ移行し、スマートファクトリー化を進める
- ・ デジタルサイネージを主力事業へ育成し、機器販売に配信・コンテンツ制作・広告の継続収益を加える
- ・ オーダーメイド型ワークブースと時間貸し店舗事業を拡大する
- ・ Webマーケティング部門を強化し、全事業の集客エンジンとする
- ・ 後継者難の同業のM&Aを推進し、新工場を生産集約の受け皿とする

実施体制

- ・ 代表取締役直轄で新工場建設・M&Aを推進する
- ・ サイネージ事業部門（イツキサイネージ）とWebマーケティング部門を増強する
- ・ 月次の経営会議で全事業の進捗と業績を管理する
- ・ 新工場の稼働に合わせ、計画的に人材を採用・増員する
- ・ 利益を従業員の賃上げに還元し、人材の確保・定着を進める